

みかんぐみだより



令和4年11月30日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、冬の訪れを感じられる頃となりました。
園庭ではお友達と「追いかっこしよう!」と走っていたり、お部屋でもお友達と一緒に絵本を見たり、ブロックで大きなものを作ったりと、友達との関わりも増えてきました。
保育者や友達との関わりを楽しみながら過ごし、子ども同士の関係を深めていけるようにしたいと思います。



<いす取りゲームをしたよ>

「音楽が止まったら椅子に座るんだよ」とルールを伝え、ゲームスタート!
はじめはどうしたらいいのかわからず戸惑ってしまうお友達もいましたが、繰り返すうちにルールがわかってくると、空いている椅子を一生懸命探して座る姿も見られるようになりました。同じ椅子に座ろうとする場面では、座れず悔しそうにしながらも相手のお友達に譲ることができたり、勝ち負けがまだわからない2歳児なので、最初からお友達と椅子を譲り合う優しい姿があったりと微笑ましく思いました。「もう1回する?」と尋ねると、「する!」「したい!」とやる気満々で楽しんでいましたよ。これからも簡単なルールのある遊びも取り入れながら、保育者や友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わっていきたいです。



おやつ、給食後は手と口を洗うようになりました。

「おそでキュー」と言いながら洋服の袖を捲り、口をゆすいで「これでいい?」と保育者に聞きに来る姿や、口の周りに汚れがないか鏡を覗き込む姿が可愛らしいです。

朝のご用意やお着替えの際も「次は何するの?」と聞いたり「できたよ」と教えてくれたり、意欲的に取り組んでいます。以前よりも見通しを持って少しずつ自分でできることが増えてきて、成長を感じています。